児童手当について

1. 支給対象

児童（18歳の誕生日後の最初の3月31日までの間にある子）を養育している方

※ 児童養護施設等に入所中の児童や里親に委託されている児童（施設入所等児童）は、原則として施設の設置者や里親等（施設等受給資格者）

2. 支給額・支給月

施設入所等児童の年齢	1人当たり月額
3歳未満	15,000円（一律）
3歳以上高校生年代まで	10,000円（一律）

支給月：原則、偶数月（2月、4月、6月、8月、10月、12月）

3. 手続について

手当を受給するには、施設等受給資格者が市町村に認定請求を行う必要があります。

➤ 原則、申請した月の翌月分からの支給

15日特例

児童の入所や委託が月末に近い場合、申請日が翌月になっても入所日（措置決定日）の翌日から15日以内であれば、申請月分から支給します。
申請が遅れると、原則として、遅れた月分の児童手当を受け取れなくなりますのでご注意ください。

必要書類（例） 市町村の児童手当担当窓口にお持ちいただき、手続をお願いします。

- ✓ 児童が措置（委託、入所）されていることが分かる書類（措置決定通知書、児童委託通知書、里親委託証明書、契約書の写しなど）
- ✓ 振込先口座情報がわかるもの（通帳・キャッシュカード）など

※詳細は市町村にお尋ねください。

4. 児童手当の使途や管理方法

- 支給された児童手当は、児童の健やかな成長のために用いなければなりません。
- 学校給食費などの措置費の対象経費となっている費用については、児童手当からの支払いを行うことは適当ではありません。
- 児童手当の管理方法については、他の財産と区分する必要がありますので、原則として、それぞれの児童名義の口座が必要になります。手当は原則として、施設等受給資格者の口座に振り込まれるため、入金確認後、児童名義の口座に移し替えてください。

児童手当についてのお問合せは、
施設の所在地（里親の居住地）の市町村児童手当担当課まで